

第2号議案 平成26年度事業計画 (案)

安部榮四郎記念館では、公益事業として記念館展示室で行う展示活動（調査活動）、手すき和紙伝習所で行う紙すき体験教室および館内館外で行う和紙に関わる体験教室活動、収益事業として和紙などの販売（ミュージアムショップ）、法人運営をおこなう法人事業を主な事業としている。

平成26年度においては、次のように計画している。

【公益事業】

1. 展示活動について

○企画展 10月予定

民芸活動から生まれた「安部榮四郎と棟方志功」展

昭和初期から民芸運動を縁に松江を訪れていた棟方志功は、板画家でありながら、当地では迫力ある倭絵や気軽にどこでもスケッチした絵画を多く残している。棟方志功が紙神と呼んだ安部榮四郎の自宅にも昭和10年代より宿泊し多くの作品を残している。

八雲町も松江市となり、広く広報でき市内からの来館者を期待する。

○常設展（企画展以外の期間）

記念館の収蔵品を展示し、出雲民藝紙を中心に日本の和紙についての理解を深めるための展示をおこなう。あわせて、「民藝」についての理解を深めるための展示をおこなう。

2. 和紙普及活動

① 手すき和紙伝習所において

・紙すき体験教室の受入れ

予約制で一人から学校団体まで受入れ、人数と時間によって紙すき内容を変え対応する。松江市内の小・中学校へ伝統工芸学習と卒業証書等PRする。

・伝統工芸を伝える事業

八雲塾「紙ってどうして出来るの？三椏皮はぎから紙すきまで」（第25回）2月開催、年に1度の冬の風物詩。紙の原木三椏を古式の方法で蒸し、皮をはぎ、紙料を作り、紙すきまでの工程を体験する。

②「紙楽塾」（しがくじゅく）の開催

一般参加の和紙工芸体験（あかり・うちわ・たこ作りなど）ロビーにおける体験工房

照明器具（あかり）作り、たこ作り、型染め体験、うちわ作り、数名の紙すき体験など、家族連れで楽しめるように豊富なメニューを揃える。

また、指導者も、紙楽塾ボランティアスタッフが指導にあたる。

3. 調査研究について

松江市で唯一の伝統工芸手漉き和紙であり、国の重要無形文化財の安部榮四郎、県指定無形文化財の安部信一郎と誇れる技術を伝えている出雲民藝紙に関する調査研究をおこない、展示等で結果を知らせていく。あわせて県内唯一の和紙をとりあつかう博物館として、貴重な紙資料の鑑定や調査の依頼にたえていく。

【収益事業】

ミュージアムショップでは、出雲民藝紙製品を中心に販売をおこなっているが、取扱商品を増やしていく。

【法人事業】

年2回（6月と2月）、評議員会の開催をおこなうとともに、最低2回以上理事会を開催する。

平成26年度収支予算書

平成26年度収支予算内訳表

勘定科目	平成26年予算	平成25年予算	差額	公益目的事業会計 公1(展示体験事業)	収益事業等会計 収益事業	法人会計 法人管理
基本財産受取利息	202,500	202,500	0			202,500
【基本財産等運用益】	202,500	202,500	0			202,500
入館料収入	700,000	700,000	0	700,000		
伝習所運営収入	1,000,000	800,000	△ 200,000	1,000,000		
売店収入	2,000,000	1,700,000	△ 300,000		2,000,000	
【事業収益】	3,700,000	3,200,000	△ 500,000	1,700,000	2,000,000	
受取地方公共団体補助金	500,000	539,000	▲ 39,000	500,000		
【受取補助金等】	500,000	539,000	▲ 39,000	500,000		
負担金収入	1,200,000	1,200,000	0			1,200,000
【受取負担金】	1,200,000	1,200,000	0			1,200,000
受取寄付金	200,000	200,000	0			200,000
【受取寄付金】	200,000	200,000	0			200,000
受取利息	200	200	△ 0			200
雑収入	10,000	10,000	△ 0			10,000
【雑収益】	10,200	10,200	△ 0			10,200
【経常収益計】	5,412,200	5,351,700	▲ 60,500	2,200,000	2,199,700	
給料手当	2,112,000	1,872,000	△ 240,000	1,056,000	1,056,000	
臨時雇賃金	300,000	750,000	▲ 450,000	150,000	150,000	
退職給付費用	60,000	60,000	0	30,000	30,000	
福利厚生費	370,000	370,000	0	185,000	185,000	
旅費交通費	15,000	15,000	0	15,000		
通信運搬費	25,000	25,000	△ 0	25,000		
減価償却費	1,570,000	1,570,000	0	1,366,000	204,000	
消耗品費	40,000	40,000	△ 0	40,000		
印刷製本費	300,000	500,000	▲ 200,000	200,000	100,000	
燃料費	50,000	50,000	△ 0	43,000	7,000	
光熱水料費	480,000	480,000	0	418,000	62,000	
保険料	10,000	10,000	△ 0	10,000		
諸謝金	140,000	140,000	0	140,000		
負担金	32,000	32,000	0	32,000		
雑費	30,000	60,000	▲ 30,000	30,000		
広告宣伝費	40,000	32,000	△ 8,000	40,000		
調査研究費	1,000	1,000	△ 0	1,000		
研修教材費	600,000	750,000	▲ 150,000	600,000		
売店作品作成原材料費	150,000	150,000	△ 0		150,000	
【事業経費】	6,325,000	6,907,000	▲ 582,000	4,381,000	1,944,000	

(事業費)	6,325,000	6,907,000	△ 582,000		4,331,000	1,944,000	
会議費	30,000	30,000	0				30,000
通信運搬費	85,000	95,000	▲ 10,000				85,000
消耗品費	220,000	220,000	0				220,000
燃料費	20,000	20,000	△ 0				20,000
光熱水料費	25,000	25,000	△ 0				25,000
賃借料	500,000	500,000	△ 0				500,000
保険料	145,000	145,000	0				145,000
諸謝金	100,000	420,000	▲ 320,000				100,000
租税公課	5,000	5,000	△ 0				5,000
負担金	97,000	97,000	△ 0				97,000
支払利息	20,000	40,000	▲ 20,000				20,000
雑費	380,000	380,000	△ 0				380,000
(管理費)	1,627,000	1,977,000	△ 350,000				1,627,000
受取共済金	0	2,000,000	▲ 2,000,000				
(其他経常外収益)	0	2,000,000	△ 2,000,000				
法人税、住民税及び事業税	81,000	81,000	△ 0				
一般正味財産期首残高	221,524,318	223,137,618	▲ 1,613,300				